

富山セミナー参加申込方法

ウェブサイトからの参加登録、または、以下の項目をメールかFAXにて送付をお願いします。
ITコーディネータの方には、実践力ポイントを付与いたします。資格Noをご記入ください。

- ウェブサイトからお申し込みの場合… <http://www.j-moral.org/toyama>
- メールにてお申し込みの場合……… toyama-sanka@hyper.or.jp
- FAXにてお申し込みの場合……… **097-537-8820**



参加申込書

会社名	フリガナ		
所属・役職			
氏名	フリガナ		
お住まいの地域	都道府県	市区町村	
メールアドレス	@ 当研究所よりメールにて、セミナーや研究会、パンフレットなど情報をお届けいたします。あてはまるものに○をつけてください。 ・すべて希望する ・情報モラル関係のみ希望する ・希望しない		
電話番号	()	FAX番号	()
ITC(補)資格No	ITコーディネータ(補)の方は認定番号をご記入ください。		
<input checked="" type="checkbox"/> アクションコーナー(社内研修ガイダンス)について <input type="checkbox"/> 社内研修ガイダンスに参加する <input type="checkbox"/> 社内研修ガイダンスに参加しない			
<input checked="" type="checkbox"/> 本セミナーをどの情報から知りましたか? (該当するものに○をつけてください。複数回答可)			
1. メールやメールリスト 2. チラシ 3. 会報 4. ウェブサイト 5. 新聞 6. SNS(ツイッター・フェイスブック等) 7. その他()			
<input checked="" type="checkbox"/> 本セミナーをどの団体から紹介されましたか? (該当するものに○をつけてください。複数回答可)			
1. 中小企業庁 2. 中部経済産業局 3. (公財)ハイパーネットワーク社会研究所 4. 富山県 5. 富山市 6. 北陸経済連合会 7. (公財)富山県新世紀産業機構 8. 富山県商工会議所連合会 9. 富山商工会議所 10. 富山県商工会連合会 11. 富山県中小企業団体中央会 12. (一社)富山県情報産業協会 13. 富山県高度情報通信ネットワーク社会推進協議会 14. 富山経済同友会 15. 富山県中小企業家同友会 16. (一社)富山県経営者協会 17. NPO法人ITコーディネータ富山 18. NHK富山放送局 19. ケーブルテレビ富山 20. (独)情報処理推進機構 21. (特非)日本ネットワークセキュリティ協会 22. (公社)日本青年会議所 23. 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 24. ISACA大阪支部 25. (特非)ITコーディネータ協会 26. その他()			

※なお、収集した個人データは責任をもって安全に管理し、本研究所の研究活動のみに使用させていただきます。
ご不明な点、個人データに関する開示・訂正・苦情等がありましたら、下記お問い合わせ先までお願いします。



公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所
 現総務省・現経済産業省の認可を得て1993年に財団法人として設立。2013年4月1日、内閣総理大臣より公益認定を受け、公益財団法人へ移行。大分県に本部を、東京に事務所を置く。
 よりよい情報社会をめざし、地域における情報基盤の構築や活用についての調査研究、普及啓発、国際交流活動を推進。近年、情報化の進展につれて社会的に負の部分も増大したため、すべての人が安心してネットを

利用できる社会の構築のための研究・実践活動に注力。平成15年より中小企業庁委託「情報モラル」普及啓発事業に取り組み、「インターネット安全教室」の活動も含め、平成18年経済産業省商務情報政策局長賞(情報セキュリティ促進部門)を受賞。また、情報セキュリティに関して、ネットトラブルの相談窓口を運用し、専門研究員による調査・研究活動を実施。海外調査や別府湾会議などの国際交流活動も積極的に推進している。

情報モラルの取り組み方を題材にしたパンフレット等の教材を進呈します!!

お問い合わせ先 **公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所** 担当: 原田、小田
 〒870-0037 大分県大分市東春日町51-6 大分第2ソフィアプラザビル4F
 ☎097-537-8180 ☎097-537-8820 メール: moral@hyper.or.jp ウェブサイト: www.hyper.or.jp/

情報モラル啓発セミナー

企業に求められる情報モラルと人権への配慮

セミナー参加無料

ITC資格保有者へのポイント付与対象

インターネット社会と人権・情報アクセシビリティの効果的な進め方

Seminar 2014
in 富山

日時 **平成26年10月7日(火)**
 13:00~17:00

会場 **ANAクラウンプラザホテル富山**
3階 鳳の間
 富山市大手町2番3号



企業が注意すべき、顧客情報の漏洩等、インターネットでの人権侵害とは?

情報へのアクセスのしやすさ(アクセシビリティ)が、企業と人の信頼関係を築く!



福岡セミナー(平成25年9月)



愛媛セミナー(平成25年9月)

主催 / 中小企業庁 中部経済産業局 (公財)ハイパーネットワーク社会研究所
 後援 / 富山県 富山市 北陸経済連合会 (公財)富山県新世紀産業機構 富山県商工会議所連合会 富山商工会議所 富山県商工会連合会 富山県中小企業団体中央会 (一社)富山県情報産業協会 富山県高度情報通信ネットワーク社会推進協議会 富山経済同友会 富山県中小企業家同友会 (一社)富山県経営者協会 NPO法人ITコーディネータ富山 NHK富山放送局 ケーブルテレビ富山 (独)情報処理推進機構 (特非)日本ネットワークセキュリティ協会 (公社)日本青年会議所 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 ISACA大阪支部 (特非)ITコーディネータ協会 以上予定

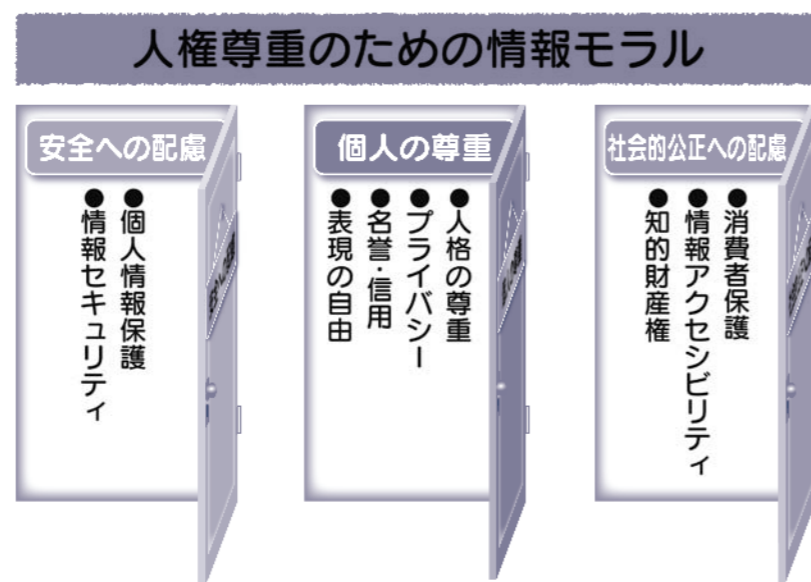
より高い情報モラル意識を求めて

近年、企業活動や社会生活においては、パソコンやスマートフォン等を通じたインターネットの利用が不可欠になっています。その反面、顧客情報の漏洩、誹謗中傷をはじめとする人権にかかわる問題が急増しています。企業や組織が、顧客や従業員の人権を守るためには、個人情報保護や情報セキュリティ、情報アクセシビリティについての対策を十分に講じることや情報を受け取る側の人権に配慮した情報発信・管理を推進することが、社会的責務となっています。

しかしながら、クラウドやソーシャルメディアなどのIT利用が進む一方で、適切な対策を講じているつもりでも、思わぬトラブルに陥るケースも頻発しています。

本セミナーでは、企業や組織がより高い信頼を獲得し、効果的にITを利活用するために、必要となる人権を尊重した情報モラルの確立について、経営トップをはじめ、社員すべての意識向上につながる考え方や取り組み方法を、予防・対処事例とともにご紹介いたします。

ぜひご参加ください。



富山会場

■日時／平成26年10月7日(火) 13:00～17:00

■会場／ANAクラウンプラザホテル富山 3階 鳳の間
富山市大手町2番3号

- [電車でお越しの場合]：JR富山駅よりタクシーで約5分
- [お車でお越しの場合]
富山ICより・国道41号線を富山駅(富山市街地)方面に約15分
富山空港からお車で約20分
- 駐車場について
富山国際会議場駐車場(地下駐車場125台)
ANAクラウンプラザホテルと地下連絡通路(B1F)で直結
- 会場アクセスマップ
<http://www.anacrowneplaza-toyama.jp/access/index.html>



■参加料／無料

■定員／200名程度

■対象者／企業の経営者、管理者、実務担当者、インターネットを活用する人

■申込締切／10月6日(月)

(先着順で受け付けます。定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。)
(定員に満たない場合は当日会場でも受け付けます。)

2014年度 セミナー ご案内

- 【岩手会場】平成26年 9月 9日(火) ホテルメトロポリタン盛岡NEW WING
- 【岡山会場】平成26年 9月25日(木) 岡山コンベンションセンター
- 【富山会場】平成26年10月 7日(火) ANAクラウンプラザホテル富山
- 【京都会場】平成26年12月11日(木) 京都リサーチパーク
- 【埼玉会場】平成27年 2月予定 詳細は決まり次第、ウェブサイトに掲載

富山会場プログラム

13:00 主催者挨拶

13:10 第一部『人権と情報モラルを理解する』

13:30 ビジュアルプレゼンテーション

「実践・情報モラル～あなたの会社は大丈夫？～人権に配慮した個人情報の取扱い」

講師：公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所

内容：個人情報保護対策に取り組み始めた中小企業をドラマ仕立てで描いたビデオ教材を用いて、「情報モラル」と「人権」、また、そのかわりや重要性について解説します。

13:30 基調講演「インターネット社会と人権」

14:30 講師：渡辺 律子 氏 (公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所 副所長)

内容：インターネット社会における人権尊重の重要性、顧客情報の漏洩や誹謗中傷をはじめとする人権侵害が発生した場合の被害の深刻性について、顧客を傷つけ企業が加害者となるケース、風評被害など被害者となるケース等を通して、企業が社会的責任としてどのように向き合うべきかを解説します。

14:40 第二部『人権を尊重し、情報モラルを実践する』

15:40 テーマ講演

「企業に必要な情報アクセシビリティ

～IT利活用における多様性への配慮～」

講師：関根 千佳 氏 (同志社大学政策学部 教授 / 株式会社ユーディット 会長兼シニアフェロー)

内容：企業や行政がコミュニケーションツールとしてITの利活用を進めるうえで、情報のアクセシビリティ(アクセスの容易さ)やユーザビリティ(使いやすさ)は、利用者にとって、大変重要です。情報システムに必要とされるユニバーサルデザインについて、具体的な事例を挙げながら解説します。

15:40 全体まとめ(パネルディスカッション)

16:20 講師：関根 千佳・渡辺 律子・会津 泉 モデレーター：七條 麻衣子

内容：会場からの質疑に回答するとともに、セミナー内容全体のまとめとポイントを確認します。

16:20 アクションコーナー『今すぐはじめる情報モラル』

17:00 社内研修ガイダンス

講師：会津 泉・七條 麻衣子

コメンテーター：関根 千佳・渡辺 律子

内容：セミナーに参加された皆さまが、ご自身の組織内にセミナー内容を持ち帰って、職場で研修を実施することや、より実践的な取り組みを進めることを目指して、ガイダンスを行います。

講師プロフィール



渡辺 律子

公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所 副所長

大分県教育庁 教育情報化ファシリテータ。教育におけるコンピュータやタブレットなどの機器・ネットワークの活用を専門に研究。子どものネット利用にかかわる問題に関心を持ち、インターネットやケータイ・スマホの安心・安全な利用についての講師を務める。教育現場および企業経営にかかわる「情報モラル」の全国的な普及啓発・調査研究活動に従事。



会津 泉

公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所 所長

コンピュータネットワークおよび情報社会のあり方に関する研究調査を専門とする。1980年代はパソコン通信の普及・研究、90年代はインターネットの普及、政策研究、国際交流に従事。近年はガバナンスやセキュリティ問題、ICTによる災害支援、デジタル技術を活用した新しいモノづくりの普及などの活動に取り組む。総務省、経済産業省などの研究会委員を歴任。著書「進化するネットワーク」[インターネットガバナンス]「3.11被災地の証言」(共著)、訳書に「スクリール」「スマートモブズ」(共訳)などがある。



関根 千佳

同志社大学政策学部 大学院総合政策科学研究科 教授
株式会社ユーディット 会長兼シニアフェロー

日本IBM SNSセンター課長を経て、98年に(株)ユーディットを設立、12年より現職。誰にでも使いやすいIT機器やWebサイトデザインのコンサルティング、及び高齢過疎地域のITによる活性化を行っている。内閣府、総務省、経済産業省、国土交通省など、各省庁や自治体の審議会委員を歴任。美作大学・放送大学客員教授、神戸大学・東京女子大学・新潟医療福祉大等の非常勤講師。NTTドコモモバイル社会研究所理事。NHK放送技術審議会委員。情報化国民会議委員。日本ベンクラブ会員。



七條 麻衣子

公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所
研究企画部 主任研究員

2004年、大分県の「豊の国ITサポーター」に従事。大分県立芸術文化短期大学、および国立大学法人大分大学で非常勤講師等を経て、2009年6月より、ハイパーネットワーク社会研究所が運営するネットあんしんセンターにて、情報セキュリティならびにネットトラブルに関する相談に対応。中小企業や自治体等の情報セキュリティ対策支援も行っている。大分県立芸術文化短期大学非常勤講師。大分市消費生活相談会委員。第7回アジア太平洋情報セキュリティ・リーダーシップ・アワードメント(ISLA)受賞。